企業・団体名（　山梨県木材製品流通センター協同組合　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	17人の職員中、女性４人、６０歳以上5人（この内1人は再掲）を雇用している。性別、年齢、人種、出身などは特にこだわりなく必要な人員を個々の能力に応じて雇用している。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	就業規則（ハラスメント防止規程）に定めているところである。運用としては朝礼時に教養書として、一般社団法人倫理研究所発行の「職場の教養」を輪読することで職員の倫理観を高めハラスメントを防いでいる。また、管理職が一般の従業員からの相談を受ける体制を常時整えている。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	繁忙期も時間外労働は１日２時間までとし、月換算で最大45時間を超えないこととしている。超繁忙時でこれを超過しまう場合はその都度協議することとしている。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	現在、外国の従業員はいないが、差別や人権侵害については新聞やネットなどから情報入手して学習していることから十分認識している。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	職場内は常に整理整頓を心掛け、終業時間の１０分前には各自清掃するよう指示している。また、機械類の安全な取扱いについて、職場研修等を通して職員教育を行うことで事故を防止している。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	毎日の朝礼時に職員の健康状態を確認している。また、最近言葉かずが少ない職員、うつむき加減な職員がいる場合は、管理職が声掛けし、職員のメンタル状況などを確認することでメンタルヘルスを良い状況で維持できる環境をつくっている。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	女性４人、６０歳超5人（この内1人は再掲）が在籍している。性別、年齢にこだわりなく25歳から75歳までの17人の従業員が個々の能力に応じて適材適所で活躍していることから多様性が確保され、それぞれが活躍できる環境が整備されていると認識している。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	終業規則（健康診断）で規定している。従業員には全額会社負担で毎年健康診断を受診させている。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	クレーン付きトラックの特殊車両やチェーンソーの講習など職員の能力開発の機会を会社負担で行っている。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	業務の過程で発生する木材の端材、鉄くず、ビニール製品などは、その都度マニュフェストを入手して適切に処分している。また、極力廃棄物が発生しないよう社員教育も行っている。											○	○		○			
12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	電力使用量や軽油などの燃料は効率化を目視できるよう毎月データ管理している。							○						○				
13	環境	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	電気料金が近年著しい上昇傾向にあることから建物内の電灯設備をLED化するなど電力使用量の削減を図ったことにより温室効果ガスの排出量の削減となっている。							○					○	○				
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	通常業務では、有害化学物質は特段使用していないが、使用する事態が生じた場合は適切な使用方法を職員全員で共有するよう朝礼時に口頭で伝達することとしている。			○			○					○	○					
15	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	業務で発生した廃棄物などは適正に処理していることから生態系に影響は及ぼしてはいないものと理解している。						○									○		
16	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17	環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	環境	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	環境	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	木製バイオマス燃料である薪を生産販売している。							○						○				
20	環境	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	木製バイオマス燃料である薪を生産販売している。												○	○	○	○		
21	環境	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	コピー用紙の裏紙の使用を徹底することで紙資源を有効に活用をしている。						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	就業規則（服務規律）で明示している。汚職や贈収賄などは絶対にないよう朝礼などを通じて社員教育を行っている。																○	
23	公正な事業慣行	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	就業規則（服務規律）で明示している。不正競争行為に関与しないよう朝礼などを通じて職員に教育している。																○	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	PCソフトなどの知的財産の取り扱いは法令を遵守して適正に取り扱っている。								○	○								
25	公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報がつづられた書類については、施錠できる場所に収納するなど細心の注意をはらい慎重に取り扱っている。																○	
26	公正な事業慣行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27	公正な事業慣行	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	プレカット製品に誤りがないようクライアントにも確認を求めるとともに社内で二重、三重のチェックを行い加工・出荷することで正確性や信頼性を確保している。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	プレカット製品に誤りがないよう二重、三重のチェックを行い出荷することで正確性や信頼性を確保している。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	加工機械が発する騒音など地域から苦情がでないよう稼働時間帯に注意して稼働している。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	スポーツ振興のため、県産材でグラウンド整備用レーキ（トンボ）を多数作成して市の体育協会に寄付した。				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	県産材のスギ、ヒノキの普及のため積極的に活用して地産地消を行っている。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	就業規則（服務規律）で明示している。全職員による毎日の朝礼時に法令順守についても教育している。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	SDGS宣言を社内で作りあげた際に全職員から意見聴取したことで経営理念と経営目標についても全職員で再認識している。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	現在、事業継続力継続計画について検討しており、今年度中の策定を見込んでいる。									○		○		○			○	

43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17